

第78回日本消化器画像診断研究会 演題募集開始のご案内

令和6年能登半島地震で被災されました皆様に 心よりお見舞い申し上げます
一日も早い復興を祈念いたしております

いよいよ3月26日より演題募集が開始されます。要望演題は下記の通りです。これらの症例は健診や早期膵癌診断プロジェクトを通じて、多々ご経験されているかと存じます。*原 徹也賞(最優秀演題賞)・ポスター賞など、アワードを多数企画いたしておりますので、奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。特に、超音波内視鏡の動画を用いた演題を歓迎いたします。

1. 早期・小胆道癌(上皮内癌・粘膜に局限した癌)
2. 早期・小膵癌(上皮内癌・腫瘍径10mm以下)
3. 膵胆道の内分泌腫瘍(特に腫瘍径10mm以下)
4. 非典型的なIgG4関連膵・胆道疾患



今回は2日間の開催となり、COVID-19が5類に移行されたことから、久しぶりに全員懇親会を行います。横浜中華街の重慶飯店で四川風の本格中華をご堪能いただきつつ、交流を深めていただけましたら幸いです。

当番世話人：横浜市立大学附属病院内視鏡センター 窪田賢輔

*原 徹也先生：昭和31年横浜市立大学卒業。腕神経叢損傷手術の世界的権威として知られている。小生が研修医の時(東京都立広尾病院)にご指導いただいた恩師。